

# willow

Yanagiya News

2017.10 vol.88

<http://www.ube-yanagiya.co.jp>



『6年振り、宇部市ときわ公園にハクチョウ復活!』(写真は宇部市ときわ動物園提供)

## Menu

- 業務拡張、第3工場完成間近!
- 氷温協会で異業種交流
- 「多列充填型成装置を友田セーリング様に納品」
- ワールドニュース
- 「国際部特集(中国&アメリカ)」
- The City Sales!
- 「宇部市のシンボル、ときわ公園」
- 第5回若旅 in やまぐち2017&インターンシップ
- 山口県が若者就活支援で企業PRビデオ制作中!
- なんでも掲示板
- 展示会ご来場御礼
- 「FOOMA JAPAN 2017」
- 「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」

# 第3工場完成間近！

11月竣工

## 業務拡張、大型プラントに対応

近年の大型プラントや補助金事業関連での受注増加、また守秘義務を伴う物件などに対応するため、本社第1工場横に新たに第3工場を建設中です。

特に守秘契約による製作においては、工場内をシートで仕切って情報漏れの無いように行っていました。第1工場も手狭となり、新工場の建設に着手致しました。

現在、11月18日の完成に向け、急ピッチで工事が進んでいます。完成後は、お客様の夢やご希望を叶えるための「未来への夢工場」としてご活用して頂ければ幸いです。



施工は山陽小野田市の長沢建設様です。  
工場規模は第1工場の真半分です。

### 7/18 地鎮祭は突然の大雨！



突然の大雨で10分でテント内も水浸し、  
地鎮祭終了後には快晴に！



前日は快晴！



▲刈初の儀（柳屋副社長）



▲穿初（うがちぞめ）の儀（社長）



▲長沢建設(株)西村社長挨拶



▲柳屋社長挨拶



(10月5日現在)

# 氷温協会で 異業種交流



立会い試運転テスト（開発チームと設計担当の廣石=右）

鳥取県境港市

友田セーリング様

カニ爪フライ  
カニクリームコロッケ



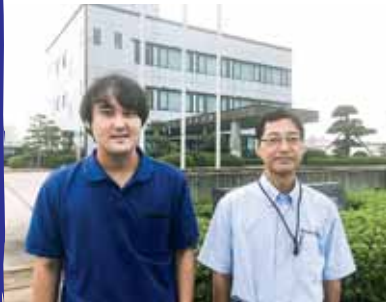
## 多列充填型成装置で高効率省人化へ

平成29年9月、友田セーリング様に「多列充填型成装置」を納品させて頂きました。本機は氷温協会（本部：鳥取県米子市）での会員企業間での交流から始まった装置開発プロジェクトで誕生したものです。

当社が氷温協会へ参加させて頂いたのは平成17年ですが、過去にも会員企業間において異業種交流を行って参りました。

多業種が目にする氷温技術は現在様々な企業が協会に参加し、その技術を採用されています。また、会員企業では様々なテーマやお困りのことがあります。この度の開発プロジェクトも当社の目標の一つである「お客様の困ったことを解決します!」という必要とされる企業を目指して取り組んだものです。

友田セーリング様では、各種カニの加工販売からカニ爪フライ、カニクリームコロッケなどの調理加工食品の販売、鮮魚販売・冷凍魚（加工用餌）など事業も多岐にわたりますが、この中でカニ爪フライやカニクリームコロッケにおける生産効率の見直しを行うため、ユーザー様のご希望に応えるべくオーダーメイドによる装置開発が行われたものです。



廣石

清野常務

友田セーリング株式会社

清野修二 執行役員常務取締役のコメント

弊社は、カニの加工メーカーですが、このたびカニを利用した調理冷凍食品を増産することになり、省力化・機械化ということが大きなポイントでした。

ところが多連で充填するという機械がなかなか見つからず、氷温協会で面識のあったヤナギヤさんへ依頼し、快く引き受けてもらいました。

ヤナギヤさんにとっても初めての機械

であり、テスト生産ではいろいろと細かい問題が発生しましたが、一緒になって対応して頂き改善を重ね、本当に良い機械装置に仕上がってくれたと思います。

装置担当者 設計部 廣石陽介

今回は新規のお客様であり、私自身充填機の担当は初めての事でしたので苦労もありましたが、無事に装置を納品することが出来ました。今後もお客様と一緒に装置の調整、改良を行っていき、最後まで精一杯対応させて頂きます。

### プロフィール

【友田セーリング株式会社】

代表取締役社長 友田 博

本社・本社工場

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地80番地

TEL 0859-47-2100 FAX 0859-47-2101

HP <http://tomoda.co.jp>

<従業員数>170名

<事業内容>

●カニ製品（タラバガニ、ズワイガニ、紅ズワイガニ、ワタリガニ）の製造販売

●魚加工品、冷凍魚、鮮魚の製造販売

●加工設備（特許技術）の販売 ●通信販売

<沿革>友田水産の前進として昭和29年に株式会社豊祥を創業。昭和37年1月、友田水産有限会社煮干工場として境港市高松町に設立。昭和53年1月友田水産株式会社設立。平成10年9月友田セーリング株式会社 分社設立。平成25年1月友田水産株式会社と合併。

<企業コンセプト>  
自然の力を技に変える  
逆風でも前へ  
追い風はさらに速く  
復元する力



### ショッピング

ネットでの商品

ご購入はこちらから。

<http://www.housyou.co.jp/>



かに



水産加工食品



調理加工品



ギフト商品



# WORLD NEWS

## 中国とヤナギヤ、 “未来への懸け橋”

国際部 張 永恒

今回のワールドニュースは、ヤナギヤでただ一人の外国人スタッフであり、中国との重要な役割を果たしている国際部「張 永恒」の中国レポートと、アメリカでの豆腐搾り機ツインマイスターのメンテナンスに同行した国際部新スタッフ「松本理誠」のアメリカ出張レポートとあわせて「国際部特集」としてご紹介致します。

### 第2の故郷「宇部」で活躍中！

日本での人生経験を生かした流暢な日本語能力は、日本語能力試験で最高レベル N1 の認定を受け、日本の事を、宇部市の事を、そしてヤナギヤの事を、中国の人たちへ広く深く知ってもらうために、母国でのプレゼンを繰り返し“未来への懸け橋”となっております。

### 中国カニカマ市場レポート

国際部で「中国」の担当になって6年目となります。当初、右も左も分からない自分でしたが、現在一人での営業を任されています。これは、会社のサポートは勿論ですが、ここ数年、中国のお客様を何度も訪問して得た信頼のお陰だと思っています。



練り物は鍋物で食べるのが中国の習慣

初代スティックタイプのカニカマが誕生して40数年になりますが、中国においては、今までそのスティックタイプしかありませんでした。中国食文化の影響で、生で食べることがほとんどなく、鍋に入れて食べるのが普通です。これは、物流産業が発展していなかったため、大きく影響を受けたと思います。

近年、中国の経済が物凄く発展していて、生活水準も高くなっています。健康志向の消費者も増えています。そこで、私も高級品を製造するスーパースノークラブラインの販売を入れてきました。お客様に信頼していただいたおかげで、中国沿岸部の町に4ラインを入れることができました。現在、中国のスーパードは初代スティックタイプだけではなく、いろいろな形のカニカマ製品が冷蔵・冷凍で陳列されています。食べ方も昔より進化していますが、生でサラダに入れたり、ハンバーガーに挟んで食べたり等しているようです。消費者もそのリアル感とおしさに惹かれ、評判が大変良いようです。新規のお客様からもスーパースノークラブ製造ラインの商談をいただいておりますが、既にご購入されたお客様にもしっかりコミュニケーションをとり、アフターサービスを行い、安心してご使用して頂けるように精一杯努力して行きたいと思っております。

最後に、お世話になりました多くの皆様へ心から感謝しています。今後は私がヤナギヤと中国の懸け橋となり販路を拡大して行きたいと思っております。

▼(中央) 魯歆社長、(右) 魯輝製造部長



プロフィール 張 永恒 (ちょうえいこう)

- 1981年8月生まれ、36歳、中国山東省済南市出身
- 同国の妻、2児の父親
- 99年4月、17歳で留学のために来日 (山口県長門市の学校法人長門高等学校入学)
- 就学準備期間の00年10月に宇部市に移住
- 01年4月、宇部短期大学入学
- 大学卒業までの5年半の間、アルバイトで「宇部72カントリークラブ」のキャディーを務める
- 03年4月、山口東京理科大学電子情報工学科入学
- 06年3月、卒業後は名古屋の企業に就職、結婚を機に約1年後の10年8月に上京
- 再就職活動で2社の内定を得るも東日本大震災で取り止めに。11年8月、6年間暮らした第2の故郷である宇部市に帰郷
- 11年10月、宇部短期大学の恩師を通じてヤナギヤへ再就職、国際部勤務



大連盛華海産食品様の  
高品質な  
スティックタイプ

パッケージにもひと工夫、  
カニ爪肉を意識した  
デザイン

スーパー  
スノークラブタイプ

### 大連盛華海産食品有限公司 魯歆社長のコメント

我が社はヤナギヤさんと約20年の取引関係があります。両社は「互恵の原則」に基づいて、カニ蒲鉾製造に関してずっと深い交流を持ち続けています。

ヤナギヤさんのカニカマ製造技術は、とても高い水準にあるので深く惹かれています。我が社は当初から先進的な機械を使い、良い製品を作るための生産技術を追求しています。また、ヤナギヤさんも、顧客がより使いやすく、より高価値を生み出せる機械作りを日々研究され、提供し続けられていると思います。そして、このようなヤナギヤさんと長期取引が出来ていることを光榮に思っていますし、これからも100年企業とのヤナギヤさんと一緒に発展、成功することを期待しています。

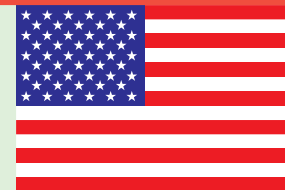
## 豆腐 & カニカマ

### アメリカ出張レポート

国際部 松本理誠

プロフィール 松本理誠 risei matsumoto

- 1977年生まれ、39歳、独身
- 神戸生まれ東京育ち
- ハワイ大学ビジネス学部卒
- 東京の金融通信会社や香港のソフトウェア会社にて営業として勤務、両親が宇部市に帰省した事を機に宇部市に移住
- 平成29年5月ヤナギヤ入社、国際部所属
- 趣味はサーフィン、ヨガ



#### 〈マナ・オーガニクスでのメンテナンス〉

弊社豆腐搾り機「ツインマイスター」のオーバーホール作業のために特機部の河村課長と共にニュージャージー州にある Manna Organics (マナ・オーガニクス) を訪問致しました。マナ・オーガニクスは韓国系スーパーマーケットの H Mart グループ傘下の豆腐(絹と充填の2種類)・モヤシ製造会社で、製品は全て親会社が経営する H Mart (67店舗) にて販売されています。

この度のオーバーホール作業では韓国人メカニックとヒスパニック作業員に技術指導をしながら行いました。メンテナンスに関する質問に答えたり、オペレーションに関するアドバイスも作業と同時に行ったので、大変喜んで頂けたようです。



#### 〈アメリカの豆腐事情〉

アメリカ国内の豆腐のトレンドとしては、健康志向の消費者向けのオーガニック豆腐の人気があるようで、スーパーでもオーガニックを強調した商品が数多く並べられていました。基本的に日本で見ると豆腐パックに入った商品を買う消費者はアジア系の人々がほとんどで、他の人種は柔らかく崩れやすい豆腐の扱いに慣れていないため、揚げ豆腐を購入して細かく刻み、サラダなどに混ぜて食べるスタイルが人気だそうです。

以前私が留学していた時にはアジア系のスーパーでしか豆腐を見つけることは出来なかったのですが、アメリカにおける豆腐の認知度は年々上がってきており、今では一般的なスーパーに行っても必ず一棚は豆腐が陳列されているようです。豆腐工場の方にお話を伺うと、アメリカは日本と違って国土が大変広く流通に時間がかかるため、殺菌冷却に時間をかけて賞味期限を長くするように製造しているそうです。そういった努力が今日のアメリカにおける豆腐の普及に繋がっています。

#### 〈アメリカのカニカマ事情〉

今回の出張ではアメリカで国際部谷村部長と合流し、主要なカニカマメーカーも訪問させていただきました。豆腐と違って既に普及率の高いカニカマですが、まだまだ人気上昇は続いているようです。

アメリカで人気のある商品はチャンクタイプが大半を占め、次いでフレークタイプ(チャンクより薄くカットしたもの)、スティックタイプといった形です。また飲食店向けにはチャンクタイプのみならず、カリフォルニアロールやサラダなどに混ぜるためのキザミタイプも人気があるようです。また最近ではチャンクとキザミを混ぜたものに小エビを加えたサラダタイプも登場してきているようで、まだまだアメリカのカニカマ市場は盛り上がりを見せています。

#### 〈最後に一言〉

今回のアメリカ出張では東海岸から西海岸まで飛び回り、豆腐工場やカニカマ工場を訪問させていただきましたが、今後ともアメリカにおける豆腐・カニカマ市場の動向とお客様のニーズを常に把握し、ヤナギヤの機械を選んで頂けるようにアメリカ担当営業としてがんばっていきたく思います。



▲(左)メカニックのフェルナンド氏、(中央)ファン氏とドン氏、(右2番目)特機部河村課長、(右端)松本



▲H Mart CFO クウォン氏(左から2番目)、マナ・オーガニクス工場サニー氏(右)と食事会

▲バーガーショップで不安な河村課長!!



▲スーパーでは「tofuf」の棚が広がっている

▲人気商品「揚げ豆腐」



全米 No.1 カニカマメーカー、トライデント社を訪問  
左から弊社谷村部長、工務部長ディル氏、副工場長カーティス氏/  
(右写真) マイクロビンソン副社長



▲シーフードサラダスナック

▲レギュラー

▲チャンク

▲フレーク

# ときわ公園 TOKIWA PARK

## 自然体感テーマパーク

山口県宇部市のときわ公園は、平成28年「世界かんがい施設遺産」に登録された常盤湖を中心に広がる、緑と花と彫刻に彩られた面積約189haにおよぶ総合公園。山口県初の「登録記念物(名勝地関係)」にも登録されています。広大な園内は四季折々の自然美に彩られ、約100点の彫刻作品が展示されており、豊かな自然とアートが調和した美しい景観を堪能できます。園内には子どもに大人気の遊園地や動物園のほか、2017年には、「ときわミュージアム 世界を旅する植物館」がオープンしました。魅力あふれる施設が併設したときわ公園へぜひお越しください。

### ～2011.あの悲しみを乗り越えて～ 6年ぶり、常盤湖にハクチョウ復活！

2017年5月1日、ハクチョウの放鳥式が行われました。ハクチョウの飼育は57年に開始。オランダ・ロッテルダム動物園から導入した20羽が常盤湖に放れました。76年度にはハクチョウ類の飼育数は過去最多の458羽を数えるなど、常盤湖は「白鳥湖」として全国から注目されるようになり、ハクチョウは市民にとって身近な存在でしたが、高病原性鳥インフルエンザの感染拡大防止のため、2011年2月に処分され、悔やまれましたが姿を消していません。



2011年まではたくさんのハクチョウが泳いでいた常盤湖



4月14日 下関でコブハクチョウ(ときわ公園のハクチョウの子孫)の、6羽が誕生



5月1日 先ず親の2羽が放鳥され、10日に雛たちも常盤湖へ放鳥されました。



「白鳥復活市民募金」に参加しました。

### UBEビエンナーレ彫刻の丘 自然に溶け込むアート

「緑と花と彫刻のまち」がキャッチフレーズの宇部市。その中心的役割を果たしているのが、ときわ公園内にあるUBEビエンナーレ彫刻の丘です。ここを会場に野外彫刻の国際コンクール「UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」が隔年で開催されます。出品作品の一部は展覧会終了後、市内各所に恒久設置されています。



金 景賢(キムキョウミン)「リメンバー宇部」  
2017年 第27回展 大賞(宇部市賞)

現在開催中!  
第27回 UBEビエンナーレ  
2017年 10月1日(日)～11月26日(日)  
公式ホームページ  
入場料無料 <http://ubebienennale.com/>



湖畔に佇む赤色の彫刻「向井良吉『薬の城』」は彫刻の丘のシンボリック存在

### 緑と花 四季折々に楽しめる花園

東京ドーム40個分の広大な園内には、3千5百本のサクラや8万本のハナショウブ、アジサイ、ツツジなど様々な花が楽しめます。また、「市民みんなでつくり育てる」をコンセプトにした「花いっぱい運動記念ガーデン」では、バラやハーブなどが四季を通じて癒やしの空間を演出しています。



花いっぱい運動記念ガーデン

### ときわ遊園地 アクティブに遊ぶ

ときわ公園内にある総合レジャーランド。観覧車やメリーゴーランド、スリル満点のアモレーエクスプレス、立体迷路ときわラビリンスなど、子供から大人まで楽しめるアトラクションがいっぱい。毎年冬には全国から注目を集める市民参加型のイベント「くるくるぞうきん」と県内屈指の規模の観覧車「くるくるぞうきん」と県内屈指の規模の観覧車



「くるくるぞうきん」と県内屈指の規模の観覧車

おいでませ、宇部へ

2017年、ときわ公園が生まれ変わりました。

# ときわ動物園 TOKIWA ZOO

2017年、ときわ公園が生まれ変わりました。

ええ一つ!これが動物園? TOKIWA ZOO

～野生の地を旅しながら、生息環境に暮らす動物に出会う～

ときわ動物園は、野生動物の生息環境を園内に再現することで、動物の行動を自然のままに観察できる「生息環境展示」が特徴です。ユニークで貴重な動物種を、自然のままの姿で観察できます。緑豊かな動物園は快適な動物観察や散策が楽しめます。動物のスペシャリスト宮下園長による動物園ガイドなど、楽しいイベントも開催しています。さらに、体験学習館「モンスタ」では、動物や環境について体験・美観を通じて楽しく学ぶ企画や展示を行っています。



カピバラ



ワオキツネザル



ミナミアリクイ



ミーアキャット

他にもたくさんの動物達が待っています!

## ときわミュージアム 世界を旅する植物館 TOKIWA PLANT MUSEUM

世界を旅し、感動する植物館

～耳をすませばほら、自然の言葉が聞こえてくる～

プラントハンターの西島清順氏監修により2017年4月にリニューアルオープン。原産地の植生を再現した8つのゾーンに、高さ約7メートル、幹周り1.45メートルという国内最大級のバオバブの木やスペインの樹齢1000年のオリーブなど、特徴的なシンボルツリーを植栽し、世界を旅するように珍しい植物や花、果実に出会えます。



セッコウ



バオバブの花

国内最大級のバオバブ!!

現在開催中! チームラボ 宇部市ときわ公園 2017  
世界を旅する植物に住まう生き物たち  
2017年 9月15日(日)～11月5日(日)

### ときわ公園までのアクセス・ご案内

〒755-0003 山口県宇部市則貞三丁目4番1号 ■ ときわ公園総合インフォメーション TEL 0836-38-3321

駐車場料金(時間別) / [普通車] 200円～500円(1日) [大型車] 800円～2,000円(1日)  
園内施設営業時間 / ときわ動物園、ときわ遊園地、石炭記念館 9:30～17:00  
ときわミュージアム 9:00～17:00  
世界を旅する植物館 9:30～17:00(最終入館16:30)  
園内施設休業日 / 毎週日曜日(祝日の場合は翌日) ※不定休の休みあり。詳しくはお問い合わせ下さい。  
入園・入館料 / [ときわ動物園] 一般/500円 中学生以下/200円(3歳未満無料) 70歳以上/250円  
※ときわ公園は入館無料 [世界を旅する植物館] 一般/300円(高校生以下無料) 70歳以上/200円

山口宇部道路(宇部南IC) 車で5分  
JR新山口駅 路線バス特急便30分  
ときわ公園入口下車(市内路線バス有)  
宇部線35分 JR宇部駅 徒歩15分  
山口宇部空港 タクシー5分(路線バス有)



ときわ公園



# 若旅 in やまぐち 2017

山口県内オンリーワン企業訪問と  
観光魅力発見の旅3日間



## ヤナギヤ訪問は2014年から連続4回目！

西京銀行様のイベント企画による「若旅inやまぐち2017」は今年で5回目を数え、県内企業が協賛して9月12日から開催されました。本イベントは、若者の地方への定住と観光魅力発信による交流人口の増加を目的としており、山口県を東西2コースに分け、2泊3日でやまぐちの企業及び観光名所を巡るものです。参加対象者は全国の大学生・大学院生でこれまでの4回で28大学104名が参加されています。今回当社へは19名の学生さんが訪れ、弊社社長により「次々と変化するヤナギヤの会社概要」と「山口県の良さや地方企業の良さ」、そして「社会人としての心構え」についてお話させていただきました。その中でも特に、今までの20年とは全く異なる時代を生き抜くには「選択は自分の感性を信じること、そのために感性を磨くこと」、そして社会の「人材」として「人罪」だけにはならないことなど、若者へ熱いメッセージが贈られました。



北九州市立大学 島谷さん

山口県内での就職を考えているので様々な企業を見ることが出来ると思って今回参加させて頂きました。柳屋社長のお話は今の就職に対する私の気持ちと一致していて、すごく良い経験になりました。



山口大学経済学部 山形さん

山口の企業のことをあまり知らず、今回は2泊3日で色々見る事が出来るので参加しました。ヤナギヤさんの事は全く知らなかったのですが、様々な業界の機械づくりをされていて大変驚きました。

## 秋のインターンシップ

宇部高専 & 山口東京理科大



### 【4人を代表して】山口東京理科大学工学部3年 田中伸治さん (本人の修了報告書より抜粋)



2日目から海苔自動火入れ機の組み立て補助をしていました。初めは言われたことを一つ一つこなしていましたが、日に日に形ができてきて、仕事に対するやりがいを感じる事ができました。無心で作業を行っていたのが、やりがいを感じることで楽しく明るく元気に働く事ができたことに気づき、仕事にやりがいを感じる事ができるか否かがとても大切な事であるとわかりました。今回のインターンシップを通して仕事に対する気持ちや責任感、達成感など多くのことを学ぶことができました。

また、柳屋社長のお話を拝聴する機会があったのですが、御社の強みは時代の変化に対応し、会社自体も変化を繰り返しているという内容にとても関心がわきましたし、その理由も納得できました。一つ目はお客様からの相談や提案、依頼が多いという事です。これは御社が信頼されているからであり、その多種多様なお客様の依頼に応えられているから会社が変化しているという事です。二つ目は御社が自ら変化をするという事です。お客様に期待されているからであり、その期待を超えることで会社が変化できるということです。そのような時代の変化に強い企業にインターンシップとして参加し、体験できた事を光栄に思います。

# やまぐち中小企業魅力情報発信！ 県内30社の企業PR動画制作中



山口大学の岡田です。  
就活中の皆さんに代わって山口県の企業を私たちが訪問します。  
今回は宇部市のヤナギヤさんをご紹介します。・・・



山口県では、学生などの県内就職・定着の促進を図るため、山口県若者就職支援センター（YYジョブサロン）を中心に、様々な県内企業の魅力情報を発信中です。県では平成29年度新規事業として、更に若者に県内企業の魅力を知ってもらうため、県内中小企業（選定基準を満たした30社）のPR動画を制作することとなり、当社もその1社として撮影が行われたものです。

制作は公募で決定したテレビ山口が担当され、取材には県内大学（山口大学、山口県立大学、徳山大学、下関市立大学、梅光学院大学）より選ばれた学生スタッフ25人（各大学より5名）がレポーターとなって各企業の取材が行われています。

弊社には山口大学教育学部2年生の岡田さんが訪れ、柳屋社長や社員へのインタビューを行い、当社の魅力をレポートされました。

なお、弊社動画につきましては年内中にYYジョブサロン、大手民間就職情報サイト（山口県専用ページ）、YouTubeなどにアップされる予定です。



現場で指揮を執るのはティ・ワイ・エスビジョン笹尾社長。いつものTVやCM撮影と違って今回は素人の学生さん、1シーンごとにポイント指導とモニターで確認しながらの進行です。制作者の良いモノを作る熱い思いが伝わってきます。



社長インタビュー！



ドローン工場内初潜入！

今回の主役は入社4年、国際部主任寺本武史！トルコに1年6か月在住、趣味はスノーボード、国際基督教大学（ICU）卒、宇部市出身、32歳、独身



大事にされている事は何ですか？  
お客様から相談されやすい企業を目指しています。それと、美味しいものを作る機械屋さんでありたいということです。あとは薬品など新しい分野での仕事を大事にしていきたいと思っています。

どんな学生に入学してほしいですか？  
やる気のある人、ヤナギヤの仲間として働きたいと言って下さる人です。内定を取るためではなく、本気でヤナギヤに来たいと思う人だけでいいです。

就活中の学生へ向けてメッセージをお願いします。  
勉強してきたことをよく整理して、「自分の思いを自信を持って企業へ伝えること」が大事です。

（岡田さん）取材を終えて一言・・・若手を信頼して成長させてくれる社風に魅力を感じました。今日の取材は自分自身の経験値を上げられたと思います。



（笹尾社長）寺本さん最後まで目をそらさないで！



先輩から学生へ社会に出る前のアドバイスをおねがいします！

（寺本）大学にはいろいろなタイプの人たちがいると思いますが、社会に出ても同じです。自分の枠だけでなく出来るだけ誰とでもコミュニケーションをとって話しが出来るようにしておくことは社会に出てから役立ちますよ！

# なんでも 掲示板

by Yanagiya

2017年6月～2017年10月情報



## メディア情報

### あの町工場から世界へ

2017年9月、理論社から発行された「あの町工場から世界へ～世界の人の生活に役立つ日本製品（世界のあちこちでニッポン）」で弊社が紹介されました。この本は小学校5年生向けに制作されており、世界で活躍する小さな部品や目立たない製品がなぜ、いつから、その場所で作られるようになったのかの歴史を振り返りながら、開発の苦労や、世界で役立っている様子を紹介する本となっています。

## APPIE 一般財団法人日本粉体工業技術協会 「木曜会」で講演

9月7日18時からANAクラウンプラザホテル大阪で日本粉体工業技術協会「木曜会」が開催され、「カニかまぼこの製造機械で世界シェア70%～企業成長を続けるヤナギヤの経営戦略」というテーマで講演させて頂きました。昨年、同協会の「若手のつどい」で講演させていただいたご縁で、引き続き依頼されたものです。「木曜会」は、東京・大阪・名古屋・福岡で開催される技術情報交流懇話会のうち、大阪の会のことで、年4回開催されています。209回目となった今回は、協会関係者・会員70名余りが参加されました。



## 社長講演

### 西新川はってんクラブ

8月25日、西新川はってんクラブ会員を対象に講演会が行われ、「未来を切り拓く～100年企業の経営視点」をテーマに講演させて頂きました。

※西新川はってんクラブ  
山口銀行西新川支店取引先の企業経営者及び幹部を会員とし、相互の情報交換の場として設立。

## パワーアップセミナー

8月18日、山口県セミナーパークで開催された山口県内の中堅期教員40名を対象としたやまぐちパワーアップセミナーで、昨年に引き続き講演させて頂きました。本セミナーの目的は、リーダーとしての社会的視野の拡大や資質の向上を図る各種研修を実施し、特色ある学校づくりや学校組織の活性化に向けてキーパーソンの育成を目指すもので、昨年に引き続き2回目となります。今回は「企業におけるマネジメント」をテーマに講演させて頂きました。



## 工場見学 山口3団体合同視察研修会

9月11日、山口県産業技術センター、やまぐち産業振興財団、山口県経営者協会の3団体から17名が視察訪問されました。これは、新規採用職員研修の一つで、弊社社長と藤本常務が参加させて頂き、弊社の取り組みや夢、企業を支援していくために県や関係団体はどうあるべきか等、ディスカッションが行われました。



## 宇部工業高校

6月14日、宇部工業高等学校電気科3年生40名が弊社を訪問・見学されました。産業現場を見学することで、学校で学習する基礎的な知識をさらに深め、発展させることを目的としているとのこと。



## インターンシップ 小野田工業高校 電子情報科2年生

写真左から  
● 藤井 輝さん  
● 谷村直紀さん  
● 戸田優希さん



## 教頭先生のインターンシップ

8月21日～25日の5日間、厚東川中学校の石川隆之教頭をインターンシップとして受け入れました。教頭のインターンシップとは、新任の教頭が受ける研修の一つで、学校のマネジメントにかかわる立場になる為、パワーアップセミナー同様、企業からマネジメントや組織力等を学ぶというものです。



石川教頭より  
経営方針や組織としての取り組み、それぞれが協力しあって一つのものが出来る上というチーム力を感じることができましたので、今後学校で生かしていきたいと思っております。

## 機械要素技術展 M-Tech

6月21日～23日、東京ビッグサイトで開催された機械要素技術展に出展しました。やまぐち産業振興財団ブース内で山口県内の7つの企業・団体が共同出展し、マイクロミックスとスイングディスクトレーナーをPRしました。



## ご来場ありがとうございました

### フードシステムソリューション2017



9月13日～15日の3日間、東京ビッグサイトで開催されたフードシステムソリューションに出展しました。出展機械は、スチームオーブン、光加熱技術、小型IHフライヤーの3機種です。2日目には、会場を視察されていた林秀正文部科学大臣が弊社ブースにお立ち寄りになりました。

## 蒲鉾夏期大学

8月30日～9月1日、東京海洋大学で開催された蒲鉾夏期大学に關西支店の黒舩さんと關東支店の大井さんが参加しました。



### 關西支店 黒舩拓也

蒲鉾夏期大学を通して蒲鉾製造方法や栄養成分の専門的部分についての講義があり、初めて知る内容も多くありましたが、HACCPをはじめ、安全性及び菌や異物に対する講義も多く、改めて機械メーカーとして注意する部分を痛感しました。工場見学させて頂いた紀文食品様では、作業着を曜日毎に着替える為、曜日が識別できるようにする等、衛生面での細心の注意を心がけておられました。講義にもありましたが、異物等のクレームで問題を起こすと5割以上の消費者がその商品を購入しなくなる傾向にあるそうです。工場の外から侵入してくるケースも多く、修理及び納品の現場作業では工具の整理整頓をはじめ、部品でも梱包を分解してから持ち込むなど、普段から徹底する必要を強く感じました。また、今回の研修で「修理で見かけたことがあります」と言われることもあり、改めてプロ意識が芽生えました。今後も講義内容を含め、丁寧且つ正確に業務に努めようと感じました。

## 第9回肉類・水産加工機械部会

(一財)日本食品機械工業会の肉類・水産加工機械部会が長崎県で開催され、長崎蒲鉾水産加工業協同組合様及び長崎蒲鉾有限会社様を視察させて頂きました。



## 親和会ボウリング大会

9月2日、52名が参加して親和会ボウリング大会が開催されました。



左から  
2位 生産管理部 広重 優さん  
優勝 特機部 縄田義昭さん  
3位 営業部 西村 誠さん



残った商品争奪じゃんけん大会!

## 中途採用者紹介

7月3日～  
製造部  
松田優さん(28)  
一日も早く皆様のお役に立てるよう、頑張って参りますので、よろしくお願ひ致します。



## 防災訓練&普通救命講習

防災月間である9月、弊社では地震を想定した避難、救助、通報、消火訓練を行いました。また、翌日には宇部西消防署指導員を講師に迎え、普通救命講習を実施しました。本講習では、心肺蘇生やAEDの使い方、止血法等を習得することで、緊急時に救命率の向上を図ることを目的としています。



防災訓練は社員と協力会社の皆さんが参加して行われました。



普通救命講習ではビデオ講習の後、トレーニング用の人形を使用して心臓マッサージや人工呼吸、AEDの使用法などを学び、実践しました。



# ご来場御礼

「FOOMA JAPAN」並びに「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」に、多数ご来場頂きまして誠に有難うございました。

**FOOMA JAPAN**  
INTERNATIONAL FOOD MACHINERY & TECHNOLOGY EXHIBITION  
2017国際食品工業展 **6/13(水) 16(金)**



【出展機械】

**SUPER IH 加熱**

オールメタル対応「連続焼成機」

**IH 加熱**

小型 IH フライヤー（手揚げ実演）

小型豆乳製造装置「まーメイド」

**光加熱**

連続式焼成機

ドラム式焼成機

パワーフライヤー

**ジュール加熱**

mini-J

**蒸気 + 光加熱**

スチームオープン

**蒸気・温水加熱**

減圧・加熱式細断攪拌混合装置

「ボールカッター BC40C」

減圧・加熱式攪拌混合装置

「マイクロミックス」

**その他**

搾汁機「ツインマイスター」

自動計量式粉ふるい機



非磁性体金属のIH加熱を可能にしたSUPER IH連続式焼成機



中国語通訳スタッフ大久保さんの1押しは「ツインマイスター」中国では健康志向が高まっています！



**ジャパン・インターナショナル・シーフードショー**  
Japan International Seafood & Technology Expo

【出展機械】

**光加熱**

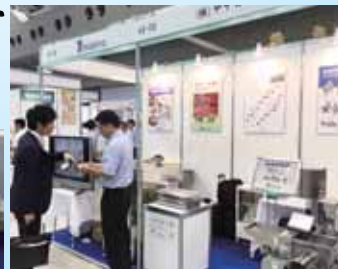
卓上式光加熱焼成機

**蒸気 + 光加熱**

スチームオープン

**その他**

魚肉採取機



【表紙】「6年振り、宇部市ときわ公園にハクチョウ復活！」



あっという間に大きくなりました！

今年5月1日、久保田后子宇部市長や市内の園児が見守る中、「緑と花と彫刻のまち・宇部市」のシンボルである「ときわ公園」に2羽のハクチョウが放鳥されました。6年前まではときわ公園の湖には沢山の白鳥や黒鳥、鴨などが泳いでいました。宇部市民の誰もが子供の頃から慣れ親しんできた風景でしたが、2011年に鳥インフルエンザの拡散防止措置によってペリカンを除き全ての鳥類が殺処分されました。ここ数年、憩いの場所であるときわ公園に行ってもハクチョウのいない風景を見るたびに寂しい気持ちになっていましたが、今は親と合流した6羽の雛の成長した姿とともに8羽の家族を見ることが出来ます。復活劇はまだ始まったばかりですが、常盤湖が以前の姿を取り戻すまで関係者の方々に頑張って頂きたいと市民の1人として心から願っています。



株式会社ヤナギヤ <http://www.ube-yanagiya.co.jp>

- 本社 / 工場 山口県宇部市善和189-18 〒759-0134  
TEL (0836) 62-1661 (代) FAX (0836) 62-1611
- 東京営業本部 東京都中央区日本橋浜町2-29-1 〒103-0007  
NSK日本橋浜町ビル8F  
TEL (03) 5623-3466 (代) FAX (03) 5695-9511
- 関東支店 横浜市鶴見区鶴見中央2-15-1 〒230-0051  
TEL (045) 511-1492 (代) FAX (045) 502-1248
- 関西支店 大阪府門真市桑才新町31-8 〒571-0043  
TEL (06) 6908-4475 (代) FAX (06) 6909-4880
- 東北支店 仙台市宮城野区出花1-4-13 〒983-0012  
TEL (022) 254-2888 (代) FAX (022) 254-2889